

主題：信徒

メッセージ 10

彼らの象徴——生ける石と羊

聖書：Ⅰペテロ 2:4-5. ゼカリヤ 3:9. 4:10. ヨハネ 10:11-16. エゼキエル 34:11-31

I. 信徒は生ける石で象徴され、キリストの石の性質をもって造り変えられて、神の霊の家になった者です——Ⅰペテロ 2:4-5：

- A. キリストは神の建造の生ける石、土台の石、隅の石、頂石です。キリストにある信徒は神から生まれ、彼を受け入れることによって再生された後、造り変えられて生ける宝石となり、召会、神の家を建造します——4節. Ⅰコロサイ 3:11. 使徒 4:11. ゼカリヤ 4:7. ヨハネ 1:12-13, 42. Ⅰペテロ 2:5. Ⅰコリント 3:12. マタイ 16:18。
- B. キリストは石として七つの目を持ち、七つの目は神の七つの霊、七倍に強化された霊を表徴します（ゼカリヤ 3:9. 4:10）。七倍に強化された霊はまた、小羊の七つの目と（啓 5:6）、神の御座の前で燃える七つのともし火で表徴されます（4:5）：
1. ともし火は照らし、探り、暴露し、裁き、燃やすためであり、目は注入するためです。七つの目は、小羊・石であるすべてをわたしたちの存在の中に注入して、わたしたちを彼の金の燭台とします——ゼカリヤ 4:2-6, 11-14。
 2. わたしたちが生ける石となる道は、彼に来て彼によって見られることです。主はわたしたちを照らし裁くとき、わたしたちを見つめ、ご自身をわたしたちの中に注入して、彼のかたちへと造り変えます。わたしたちはみな、七つのともし火が照らし、七つの目が見つめ、七倍に強化された霊が命を分け与える下にいる必要があります。
 3. キリストは神の恵みの生ける石として、彼を主観的に経験することを通してわたしたちの存在の中に構成し込まれるとき、わたしたちの安息のための柱となって、わたしたちを神の建造における柱とします——創 28:11-12, 17-19 前半. ゼカリヤ 4:7. マタイ 11:28-30. ヨハネ 1:16-17, 51。
- C. 最後に、団体のキリスト、勝利を得た花嫁を伴うキリストは、石として来て、人の統治の集大成を打ち砕き、神の王国をもたらします——ダニエル 2:34-35. ヨエル 3:11. 啓 19:11-21. 参照、創 1:26：
1. キリストの口から鋭い剣が出て、彼はそれをもって諸国民を打ちます——啓 19:15 前半. 参照、1:16. 2:12, 16。
 2. キリストで構成され、キリストとミングリングされて団体の打つ石、彼の団体の戦士・勝利者となるためには、敵を対処する殺す言葉を必要とします。わたしたちは言葉を祈り読みして、殺す道具としての剣を経験すべきです——エペソ6:17-18。

II. 信徒は羊で象徴され、キリストの有機的な牧養の下にいる者です——ヨハネ 10:11-16. 詩 23:1. マタイ 9:36. ヘブル 13:20：

- A. 主ご自身は牧者として来て、彼の羊を捜し、彼らを見つけ出します——エゼキエル 34:11-31. ルカ 15:3-7. 啓 7:17. ヨハネ 21:15-17. Ⅰペテロ 2:25. 5:3-4。
- B. 主は彼の羊を彼ら自身の地に、高い山に連れて行きます。地はカナンの良い地としてのキリストを表徴し、高い山は復活し昇天したキリストを表徴します——エゼキ

エル 34:13-14. コロサイ 1:12。

- C. 主は彼の羊を、命を与える霊を表徴する流れに連れ戻します。そして彼の群れを流れによって養います。これは、彼が信徒をご自身の豊富をもって養うことを表徴します——エゼキエル 34:13. 啓 22:1-2 前半. I コリント 12:13. 詩 36:8。
- D. 主は彼の羊を良い豊かな牧場に連れ戻します。これは、命の供給としてのキリストが、彼らを伏させることを表徴し、彼らに内なる安息を与えることを示します——エゼキエル 34:14-15. 詩 23:2. ヨハネ 10:9. マタイ 11:28-30。
- E. 主は砕かれた者を包み、病んでいる者を強めます。彼のはぐくみと養いを通して、彼はすべての弱い羊を、戦いにおける威厳の馬とならせます——エゼキエル 34:16 前半. ゼカリヤ 10:3. 11:7。
- F. 主は義なる裁きを行使して、神の回復された民の間にあるすべての不正な事柄を一掃します。わたしたちを養い供給する方は、他の人との関係に関する正確な感覚を持たせます。わたしたちはそのような感覚を持つとき、自分を裁き、その結果、一つの群れとして聖徒たちとの真の一を持ちます——エゼキエル 34:17-22. コロサイ 3:15。
- G. 真のダビデとしてのキリストは、牧者として立てられてわたしたちを養い、わたしたちが満たされ満足するようにします。彼はわたしたちを、すべての問題、責任、わたしたちの生活のあらゆる面を含めて顧みます。主が牧者としてわたしたちを顧みたら結果は、わたしたちが王としての彼に服従し、彼の王職の下に来ることです——エゼキエル 34:23. 詩 23. 啓 7:17. 22:1-2 前半。
- H. わたしたちは主の牧養を経験し、彼の王職の下にとどまるとき、彼の平和の契約を享受します。それは確かで変わることがなく、もはや問題や障害の下にありません——エゼキエル 37:24-28：
1. 彼の牧養の下で、すべての邪悪な獣、邪悪な人は、主の回復された民から取り除かれます—— 34:25 前半. 参照、使徒 20:28-29. ペリピ 3:2-3。
 2. 主はわたしたちのくびきを砕き、わたしたちを奴隷状態から解放して、わたしたちが敵の餌食になることがなく、平和と安全の中に住むことを約束します——エゼキエル 34:25 後半, 27 後半-28。
- I. 主の牧養を経験を通して、神の回復された民は神の臨在を持ち、神は彼らの間にいて、彼らは神の御前にいます。これは、神と人のミングリングにおける神との完全な交わり、一の中の交わりを描写し、その中でわたしたちは神と一であり、彼はわたしたちと一です—— 30-31 節。
- J. 主は彼の牧養を通して、わたしたちを彼の祝福の享受の中にもたらし、祝福の大雨の下で祝福の源とならせます—— 26-27 前半, 29 節. 創 12:2-3. ローマ 15:29. II コリント 1:12, 15. ゼカリヤ 10:1：
1. 民数記第 6 章 23 節から 27 節における祝福は、II コリント第 13 章 14 節でのように、三一の神の永遠の祝福であり、それは三一の神がご自身を彼の神聖な三一の中でわたしたちの中に分与し、わたしたちに享受させることです。
 2. 主の祝福を受けるために、わたしたちは一を実行しなければなりません。一の実行は同じ心・思いです——詩 133. エペソ 4:3-4 前半. 使徒 1:14. 2:46. ローマ 15:5-6。